

2007年3月22日

日立ソフト

日立ソフトが「Salesforce」とグループウェアソフト「Groupmax」の 機能連携サービス「SaaSWare SynchroMax」を提供開始 ～スケジュールの同期を実現～

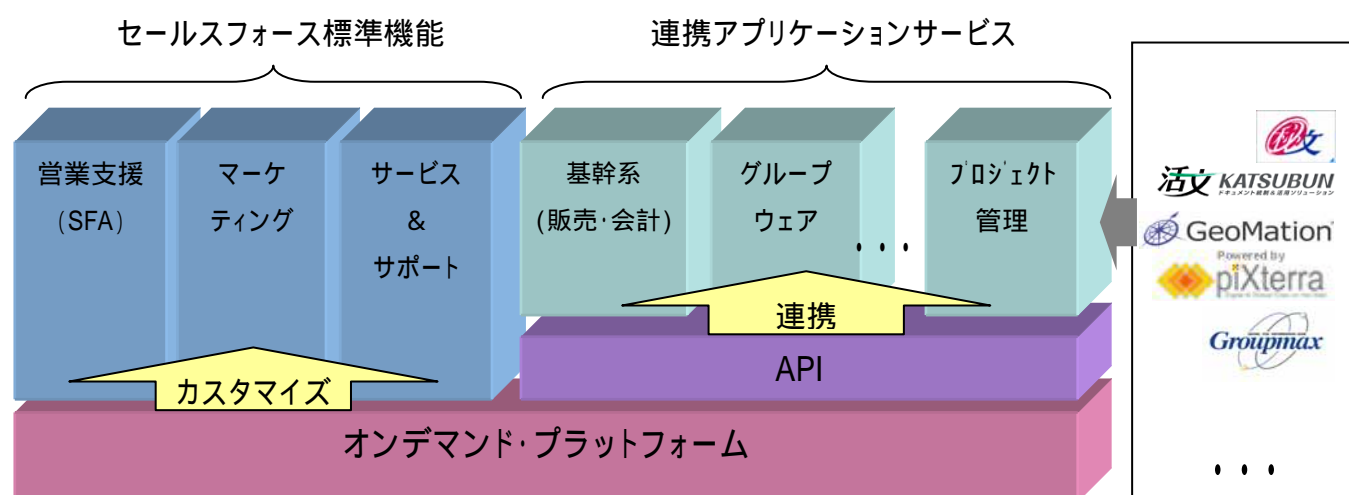
日立ソフト（本社：東京都品川区、執行役社長：小野 功）は、オンデマンド・ビジネス・サービスのリーディング企業である株式会社セールスフォース・ドットコム（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：宇陀 栄次、以下セールスフォース・ドットコム）のオンデマンド CRM アプリケーション「Salesforce（セールスフォース）」と株式会社日立製作所のグループウェアソフト「Groupmax」のスケジュール連携サービス「SaaSWare SynchroMax」（サースウェア シンクロマックス）を4月2日より提供いたします。

本サービスは、日立ソフトがこの度提供を開始する、「Salesforce」と各種アプリケーションの連携サービス「SaaSWare」の第1弾となります。「SaaSWare」では、以下の各種アプリケーションと「Salesforce」との連携を中心に、今後サービスを拡充していく予定です。

- （１）日立ソフトが提供するパッケージソフト及びサービスとの連携
- （２）日立グループ各社が保有するパッケージソフトとの連携
- （３）ERP等の基幹システムとの連携（日立ソフトの社内導入システムを汎用化）

日立ソフトでは、セールスフォース・ドットコムとの業務提携以来、「Salesforce」の再販、およびインテグレーションサービスを中心に行ってまいりました。お客様は「SaaSWare」をご利用いただくことにより、お客様それぞれの環境に柔軟に対応したSaaS（Software as a Service、サース）のご利用が可能となります。

< SaaSWare の概要図 >



「SaaSWare SynchroMax」は、「Groupmax」のスケジューラと「Salesforce」のカレンダー情報の同期を取るサービスです。両システムを利用している企業の社員は通常スケジュール共有を「Groupmax」上でを行い、営業活動情報を含めた顧客折衝情報を「Salesforce」上で管理しており、営業員は双方のシステムに活動スケジュールを登録する必要がありました。「SynchroMax」をご利用いただくことにより、営業員はどちらかに営業活動情報を登録することで、双方のシステムに営業活動情報が反映され、全社員のスケジュール情報は「Groupmax」上で共有が可能になります。

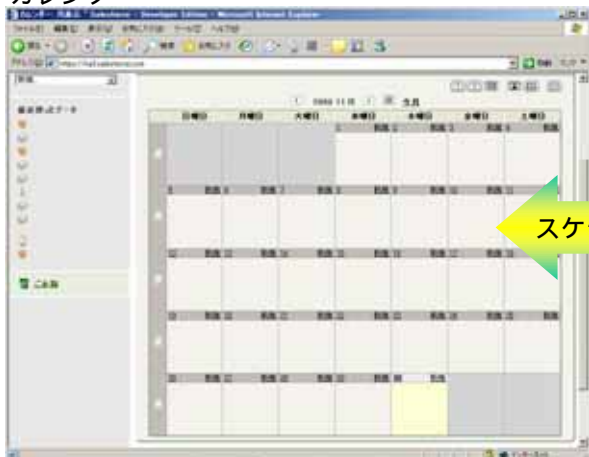
「SynchroMax」は、セールスフォース・ドットコムが提供するオンデマンド・プラットフォーム「Apex（エイペックス）」^(*)上で構築されたアプリケーションです。

(*)「Apex」は、データ管理オブジェクト、ワークフローエンジン、ユーザインターフェースの生成、インテグレーション用の Web サービス API など、ビジネスアプリケーション作成に必要とされる機能を提供します。「Apex」を用いて開発されたアプリケーションは、セールスフォース・ドットコムのサービス上で動作します。

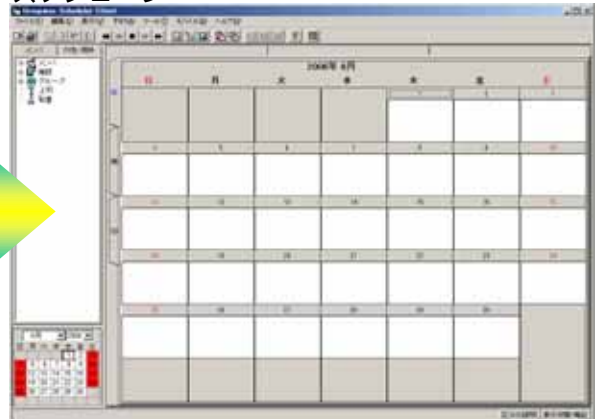
<SynchroMax の機能紹介>

「SynchroMax」は、「Groupmax Scheduler」と「Salesforce」のカレンダー、ToDo の同期ができます。これにより、Groupmax と Salesforce への二重入力が必要なくなります。

カレンダー



スケジューラ



スケジュール同期



「SynchroMax」では、以下のような同期設定が可能です。

(1) 同期方向設定

Salesforce と Groupmax 間の同期方向を指定します。双方向、Salesforce から Groupmax、Groupmax から Salesforce の 3 種類の指定が可能です。

(2) 周期設定

自動同期を行う周期を設定します。また、手動で即時同期を行うことも可能です。

(3) 同期対象オブジェクト設定

Salesforce と Groupmax 間で同期を行うオブジェクトの指定をします。Salesforce の「場所」、「取引先」、「取引先責任者」のうち、どの項目を Groupmax の「行き先」に同期するかを指定します。

(4) 同期抽出範囲設定

過去・未来のそれぞれ、どの期間の To Do、予定の同期をするかを指定します。

< SynchronoMax 提供価格 >

月額 315 円 / 1 ユーザ (税込み)

日立ソフトでは、自社における数千ユーザ規模の「SalesForce」導入実績ノウハウを活かしたコンサルティングとインテグレーションサービスの提供に加え、「SaaSWare」を組合せていくことで、SaaS 事業における「トータルサービスインテグレーション」を目指していきます。今後、「SaaSWare」では、「Salesforce」と当社の衛星画像 ASP「piXterra」など既存サービスとの連携や、内部統制関連、販売管理、生産管理、およびドキュメント管理など様々な業務システムへの適用を行っていきます。

本件に関するお問い合わせ

日立ソフト @Sales24

Tel: 03-5479-8831 Email: sales24@hitachisoft.jp

報道機関からのお問い合わせ

日立ソフト 広報 IR 部 担当：竹橋、高野

Tel: 03-5780-6450 Fax:03-5780-6455 E-mail:press@hitachisoft.jp

Salesforce は、株式会社セールスフォース・ドットコムの商品名です。

Groupmax は、株式会社日立製作所の登録商標です。

SaaSWare、SynchronoMax は、日立ソフトの商標です。

秘文、活文、GeoMation、及び piXterra は、日立ソフトの登録商標です。

日立ソフトの正式名称は、日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社です。

その他記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。